

けやき

たすき



# 櫛の櫛

「学校教育目標」  
絆を深め、地域社会に  
貢献できる生徒の育成  
○自ら学ぶ ○思いやる  
○体を鍛える

文責 竹田 圭志

## 悲惨な戦争を繰り返さない

今年も、東京オリンピック開催中でもあり、また、コロナ禍でもあり、広島や長崎に原爆が投下された「原爆の日（8月6日：広島、8月9日：長崎）」や「終戦記念日（8月15日）」へのメディアの扱いが、例年と比較して小さかったように感じました（気のせいでしょうか）。

日本は世界で唯一被爆体験を持つ国です。これから先、このような悲劇を繰り返さないためにも、私たちが世界に向けて核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の尊さを伝えていくことが大切だと感じます。とはいえ、戦争を実体験された皆様が高齢で、体験談を直接伺うこと自体が難しくなっています。

そんな中、今年の9月に町の図書館で「原爆の絵」展が開催されました。広島県の高校生が被爆体験証言者に聞き取りを重ね、その実体験の様子を絵にしたものが町の図書館の地下ギャラリーに展示されました。私も足を運びましたが、その迫力はまさに「魂の叫び」だと感じました。

社会科の佐藤先生も、昨年、この展覧会を目にして、「いつか、本校の生徒に見せたい。そして、戦争や平和について考えてもらいたい」と考えました。そこで、展示会の主催者であった町役場総務課の担当の方に相談をして、広島平和記念資料館に連絡を取っていただき、今回63枚の貴重な絵画を貸していただけることとなりました。

本日まで、視聴覚室に「原爆の絵」は展示されていて、昼休みは生徒が自由に鑑賞できるようになっていました。また、社会の授業でじっくりと時間をかけて絵を見て回り、感想を書くなどの取組も行いました。

今も、世界のどこかで戦争の道具である武器や弾薬によって尊い命が奪われています。生徒たちの脳裏に「原爆の絵」が焼き付いて、戦争の恐ろしさや平和のありがたさを後世に伝えていって、いつか本当に平和な世界が訪れることを願っています。

今回の企画を進めてくださった佐藤先生、また、協力をいただいた町役場総務課の皆様には、心より感謝申し上げます。



3年生社会科の授業。ノートを片手にメモをとりながら、時間をかけて絵を鑑賞しました。

## 秋の全国交通安全運動（9月21日～30日）

徐々に日の入りが早くなってきました。早朝や夕刻は、朝日や夕日が低くなり、車から人が確認しづらくなります。ぜひ、「こちらから見えているから大丈夫」などと過信せず、「一時停止をする」、「左右の確認をする」など、「自分の命は自分で守る」工夫をしてください。

最近大きな事故に直結する行為として問題視されているのが「歩きスマホ」です。スマホにかかわらず、気が散る状態で歩くことがないようにしましょう。

運動不足解消のためでしょうか、暗くなってから散歩をしている生徒を時折見かけます。できるだけ白っぽい明るい服や反射材を身につけ、車から目視しやすくするなど、大切な「命を守る工夫」です。



## 環境整備職員の紹介

7月末で前任の澤田 勉さんが退職され、しばらく不在だった環境整備担当職員でしたが、8月末から千葉 香奈恵さんに後任としてお勤めいただいております。

主に、校内の環境整備や衛生管理、事務作業の補助などを担当します。生徒のみなさんとは、給食の配膳室で言葉を交わすことが多かったと思います。

千葉さんは、鳩山町にお住まいです。これからもよろしくお願ひします。報告が遅れたことをお詫び申し上げます。

## 夏休みの作品展

本来ならば、文化祭で保護者や地域の皆様にもご覧いただく夏休み中に生徒が作成した「発明・創意工夫の作品（技術・家庭科の課題）」や「郷土を描く絵画作品（美術の課題）」が校内に展示されています。



コロナ禍の世相を反映してか、「創意工夫展」の作品にはコロナ感染対策のアイデア作品もいくつかありました。また、郷土を描く美術展は、「おうち時間」が長かったこともあってか、「制作に相当時間をかけたんだらうな・・・」と感じる力作が多かったです。

10月の行事予定 変更があるかもしれません。ご了承ください。				
1	金	合唱練習特別日課	17	日
2	土		18	月
3	日		19	火
4	月	アルバム写真撮影（授業風景）	20	水
5	火	比企地区学カテスト（3年）テスト日課	21	木
6	水	ノチャム	22	金
7	木		23	土
8	金	生徒会改選（立会演説会・投開票）	24	日
9	土		25	月
10	日		26	火
11	月	※授業日です。カレンダーは祝日になっているので注意！	27	水
12	火	SC 清掃なし・部活なし	28	木
13	水	ノチャム	29	金
14	木	⑤⑥進路説明会（3年）昼清掃	30	土
15	金	合唱祭・文化祭	31	日
16	土			

### <合唱祭・文化祭の実施方法について>

10月15日（金）に延期された文化祭と合唱祭の実施方法（コロナ感染防止対策）についてお伝えします。本来の文化祭や合唱祭と比べ、大幅に簡略化したものになってしまいますが、子供たちの楽しみにしている行事です。感染対策を講じながら「実施すること」を前提に計画を進めております。何卒ご理解ください。

なお、保護者の皆様にもオンラインでの視聴の機会を考えております。詳細は、後日お知らせいたします。いずれの行事も、開閉会行事等は、オンラインで行います。その上で下記のような対応を進める予定です。

【合唱祭】<練習>○一般教室より広い「音楽室」、「体育館」、「多目的室」を使用。

○生徒が向かい合ったり、アーチ状やサークル状の隊列での練習は行わない。

○十分に間隔をとり（最低でも1m以上）、マスクを着用したまま練習。

○十分な換気を行い、二酸化炭素濃度計測器で空気の汚れを常時チェック。

<本番>○十分に換気をしながら体育館ステージ合唱で発表を披露。歌唱時もマスク着用。

○オンラインで鑑賞。

○ただし、次に演奏するグループは体育館後方で待機し、十分な間隔をとって鑑賞。

※体育館に80人以上集まる状況はつくらない。

【文化祭】<英語弁論・吹奏楽部演奏・有志発表> 事前に録画したものを放映。教室で視聴

緊急事態宣言の再延長や町内の感染状況によって、計画や内容が変更されることがございます。その際は、何卒ご理解とご了承をお願いいたします。